

Voice ☆☆☆

新型コロナウイルスと冒険学校 冒険学校担当 大見則親 (OAR)

新年になってから「新型コロナウイルス」の感染が広まり、我々の仲間も会活動が中止に追い込まれ、多くの会が未だ再開できていない状況です。もちろん子供達も2ヶ月間、ステイホームを強いられました。

そのような状況で「自然の中で遊びたい!」という子供達の声はよりいっそう大きいです。今年は感染対策として「宿泊・一緒に調理」を取りやめて「日帰り沢遊び」の一点のみを実施することにしました。

現時点で例年より多い「子ども20名の申込み、父兄スタッフ合わせて約50人の参加」となっています。大阪労山としても緊急事態宣言解除後の大人数行事であり、夏の冒険学校を無難にこなすことが、今後の労山活動の再開にもつながります。

そうかと言っても、公共交通機関や観光バスの中での感染対策、受付や装備の貸し出しでの密集対策、沢遊びではかなり密集します。川の中ではマスクは着用できないし、川の音が大きい場合は大声を出すしかありません。どの様にしたらいいのかは手探り状態であり、知恵を絞っていきたいと考えています。

子供達 参加者を感染させないために、皆様のお知恵を拝借したい。そして子供達の笑顔を見たい。 「ウィズアウト コロナ!」に向け、皆様のご協力をお願いします。



2019年 夏の冒険学校の写真です

秋にはハイキング 冬の雪遊び も 実施の予定です

子どもと遊ぶの大好きな あなた! スタッフ募集しています!!

一緒に楽しみましょう。来てね! 待ってます

2020/7/19 追記

7/12に大阪モデル「黄信号」が点滅。8月1日の企画は中止しました。

「黄信号」点滅後に実施できるよう。代替え企画を複数検討しています。

常任理事 (冒険学校担当)・アウトドアオールラウンダーズ 大見則親